



News Letter

2022.01

No.34

ニュース

令和3年度シンポジウムを開催しました

福井大学男女共同参画推進センターでは、男女共同参画推進及び研究者支援に関する啓発を目的として、シンポジウムを開催しています。今回は、「ダイバーシティ推進」をテーマに11月25日(木)にオンライン開催し、東洋大学 社会学部教授 北村 英哉氏による講演「アンコンシャスバイアスとは何か？ダイバーシティ推進に向けて」が行われ、本学教職員をはじめ県内外の関係機関や企業など53名の参加がありました。



北村 英哉氏による講演では、ダイバーシティを重んじるよう変化してきた社会的背景やグローバル社会における日本の現状など、昨今多様性が注目されるようになった経緯からお話し頂き、今回の講演会のメインテーマである「アンコンシャスバイアスとは何か」について、バイアスの定義や問題点、なぜ起こるのか、その対策など、事例をふまえて分かりやすくご講演いただきました。

参加者によるアンケートには「無意識のうちに、自分自身もそのような言動をとっていることに気づかされた」「女性だけではないマイノリティについて、これまでとは違った幅広い視点からあらためて学ばせていただいた」「個人の意識や思考はすぐには変わらないので定期的にこのような機会が得られると良い」など、私たちが知らず知らずのうちに持っている無自覚、無意識の偏見について気づきを得られる内容であったと好評の声を大変多くいただきました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

今後も男女共同参画推進センターでは、誰もが健やかに自分らしく生きられる社会の推進や、より働きやすい職場環境をつくるための意識啓発を行い、一般にも公開していきます。



お問合せ：男女共同参画推進センター（文京2206）

メール：danjyo@m1.cii.u-fukui.ac.jp

育児・介護コンシェルジュにご相談ください

福井大学には教職員のライフイベントを支えるため、休業や休暇などの様々な制度があります。センター内に仕事と出産・育児・介護の両立を支援するための窓口を設けています。

学内の手続きについて対応部局を紹介したり、学内の育児休業・介護休業等制度や研究者支援についてご案内します。

「育児休業を取得したいが、どこに聞いたらよいか」

「もうすぐ介護がはじまりそう…どこに相談してよいか」

「学内の育児介護制度について教えてほしい」

男女共同参画推進センター

●場 所 文京キャンパス総合研究棟113階

●受 付 平日9:00～16:00(土日祝除く)

●電 話 0776-27-9858 内線2206

●メール danjyo@ml.cii.u-fukui.ac.jp

●対 象 福井大学全職員

(文京・松岡・敦賀・二の宮・ハツ島全て)



オンライン「研究者交流会」のお知らせ



研究者同士が気軽に参加し交流できるオンライン交流会@google meetを開催します。

この交流会は、福井大学の教職員が自由に参加し、日ごろ感じている子育ての悩みやコロナ禍での研究・仕事と家庭の両立、自身のキャリア形成についてなど、なんでも気軽に話し合える場です。お昼を食べながらもOK、是非お気軽に参加ください。



<参加者の声> ※アンケートより一部抜粋



●初参加となり若干緊張していましたが、終始和やかであり、とても話しやすい雰囲気でした。妊娠出産、コロナ禍での仕事と家庭の両立、女性活躍の考え方についてなど、参考になりました。

●それぞれ違う年代・立場(大学・企業)の参加だったので、どの方のお話も大変有益でした。男性(家事育児に積極的な男性、そうでない男性、管理職の男性など)のお話もっと聞ければと思います。

●子供が小さかった時のころ(非常勤時代)や、出生の時のことを思い出し、保育施設等、親以外が対応してもらえ周囲の環境があるかどうかで、働き方や生活、心の安寧に違いが出るだろうと感じました。女性の社会進出だけでなく、男性の家庭進出も重要で、それぞれの家庭で納得いく生活環境を形成し、子育てという、その時にしかない重要な人間の営みを経験しないともったいないと思いました。

日 時	オンライン研究者交流会 2022年1月21日(金) 12:00 ~ 13:00 *途中参加退出OK *男女問わず、教員職員院生等 どなたでも参加できます
申込方法	①所属・名前②悩みや他の参加者への質問など添えて、メールにてお申し込みください。 1月20日正午締切

